CCIE Security

CCIE Security 認定

Cisco Certified Internetwork Expert - Security

CCIE Security とは

CCIE® Security（Cisco Certified Internetwork Expert Security） 認定は、セキュリティ技術に関して上級レベルの知識を持つことを証明する資格です。
シスコのネットワークの保護に必要なエキスパートレベルの知識とスキルを認定します。

CCIE Security 認定を取得するメリット

CCIE Security 認定を取得したエンジニアは、セキュリティ技術に関して最も高いレベルの技術的なスキルを持っていることを証明できます。
認定を取得および維持することはネットワーク セキュリティ分野で最も優れたスキルを持っていることを証明するとともに、 世界中のセキュリティ専門家からの高い評価にも繋がります。

CCIE Security 認定に適した人材

ネットワーク保護業務に関して７年以上の実務経験を持ち、エキスパートになるために必要な応用知識や能力を身につけたい方に推奨します。

CCIE Security カリキュラムを通じて、最新の業界ベスト プラクティスやテクノロジーを用いて広範なシスコ ネットワーク セキュリティ ソリューションを実装、保守、サポートするのに必要な知識とスキルを習得します。

CCIE Security 認定保有者の役割

主に技術チーム責任者や技術チーム主要メンバーとして、グローバルな環境において、最もハイエンドな技術を用い業務に従事します。

- ネットワーク セキュリティ エキスパート
- セキュリティ コンサルタント

CCIE Security

Cisco Certified Internetwork Expert – Security

CCIE Security 認定プログラム概要

要 件

CCIE Security プログラムは有効期間が 2 年間の認定プログラムです。ネットワークのセキュリティ ポスチャを確立するためのシスコ ネットワーク セキュリティ アプライアンスおよび Cisco IOS ソフトウェア デバイスのテスト、導入、設定、メンテナンス、トラブルシューティングの実施に必要なスキルを備えたネットワーク セキュリティ エキスパートを認定することを目的としています。

認定条件

CCIE 認定では受験資格を定めていません。出題内容について深く理解していることが望ましいため、少なくとも 3～5 年の実務経験を経てから受験することを強く推奨します。

取得要件

まず筆記試験に合格してから、対応する実技ラボ試験に合格する必要があります。

必須試験	推奨トレーニング
350-018 CCIE Security 筆記試験	特になし
CCIE Security ラボ試験	特になし

再認定

CCIE 認定の有効期間は 2 年間です。アクティブな CCIE ステータスは、組織の成功に欠かせないエキスパートレベルの知識を維持していることを表します。 CCIE 認定保有者は、継続的に技術的な知識を拡大することが奨励されており、隔年で再認定試験に合格する必要があります。 有効期間が満了する前に再認定試験に合格しなかった場合、CCIE 認定は 1 年間資格停止になり、CCIE 認定保有者およびその雇用主は、エキスパートのステータスに関する恩恵を失うことになります。 1 年間の資格停止期間中に再認定試験に合格しなかった場合、資格は無効となり、特権および特典をすべて失います。資格が無効となった場合、認定を得るには、CCIE 認定のすべての要件を再度満たす必要があります（筆記試験とラボ試験の両方に合格する必要があります）。

CCIE Security

Cisco Certified Internetwork Expert – Security

出題内容

CCIE Security 認定は、実践的なスキルと知識を問うパフォーマンス ベースの試験です。セキュリティのベスト プラクティスに関する理論的知識が試されると同時に、ラボ環境で現実的なシナリオに基づいて現実の機器を取り扱う能力を示す必要もあります。

試験内容には、ネットワーキングの基礎、セキュリティに関連した概念やベスト プラクティスのほか、VPN、侵入防御、ファイアウォール、ID サービス、ポリシー管理、デバイスの強化などの分野におけるシスコのネットワーク セキュリティ製品およびソリューションも含まれます。また、IPv4 および IPv6 の両方の概念やソリューションが含まれます。

- インフラストラクチャ、接続、通信、およびネットワーク セキュリティ
  - ネットワーク アドレッシングの基本
  - OSI レイヤ
  - TCP/UDP/IP プロトコル

- セキュリティ プロトコル
  - RSA
  - RC4
  - MD5

- アプリケーションとインフラストラクチャのセキュリティ
  - HTTP
  - HTTPS
  - SMTP

- 脅威、脆弱性分析、および緩和
  - よくある攻撃の認識と緩和
  - ソフトウェアおよび OS の悪用
  - セキュリティおよび攻撃ツール

- シスコのセキュリティ製品、機能、および管理
  - Cisco Adaptive Security Appliance (ASA)
  - Cisco IOS ファイアウォールと NAT
  - Cisco Intrusion Prevention Systems (IPS)

- シスコのセキュリティ テクノロジーとソリューション
  - ルータの強化機能（CoPP、MPP、uRPF、および PBR など）
  - スイッチ セキュリティ機能（スプーフィング対策、ポート、STP、MACSEC、NDAC、および NEAT など）
  - NetFlow

- セキュリティ ポリシーと手順、ベスト プラクティス、規格
  - セキュリティ ポリシーの要素
  - 情報セキュリティ規格（ISO/IEC 27001、ISO/IEC 27002 など）
  - 標準化団体（ISO、IEC、ITU、ISOC、IETF、IAB、IANA、ICANN など）

※本頁に記載されている情報は、出題内容の一部です。
出題内容に関する詳細は、cisco.com/jp/go/certification にてご確認ください。

情　報

シスコ技術者認定　SNS

シスコラーニングネットワークジャパンは、各資格、試験情報のみならず、ドキュメントやビデオなどのセルフスタディコンテンツ、セルフアセスメント、実機と同じ環境でアクセス可能なシミュレーションセルフラーニングラボなどを提供しています。
また、Facebook や Twitter では、シスコラーニングネットワークでアップデートされる情報をデイリーにご案内しています。

シスコラーニングネットワークジャパン：
http://www.cisco.com/go/learningnetwork/jp

facebook
http://www.facebook.com/Cisco.Learning.Japan

Twitter
https://twitter.com/#!/CiscoCertJapan

その他勉強方法

シスコ認定ラーニングパートナー
シスコが開発したトレーニングを提供するシスコ認定ラーニングパートナー
www.cisco.com/jp/go/clp/

シスコネットワーキングアカデミー
シスコのカリキュラム提供している大学、専門学校など
http://www.cisco.com/web/JP/event/training/academy/edu/school_list.html

試験会場

シスコ技術者認定の筆記試験はオフィシャルテストセンターである Pearson VUE（ピアソンビュー）にて受験可能です。詳しくは PearsonVUE へお問い合わせください。
http://www.vue.com/japan/index.html
電話：0120-355-173 または 0120-355-583

シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
http://www.cisco.com/jp
お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター
0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）
電話受付時間：平日10:00～12:00、13:00～17:00
http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/

お問い合わせ先